

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	財政課	事業No.	8
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等		地方自治法	飯田市財務規則	
事業目的	対象	市が締結する契約及び公有財産（主に普通財産）			
	意図	より公正で公平な契約の推進と公有財産(主に普通財産)の維持管理及び有効活用の実施			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	【入札・契約業務】 ・入札参加業者の審査・登録を行いました。 ・適正な入札の執行に努めました。 ・財務規則に基づき業者選定審査委員会を開催し、対象となる案件の入札手続きの公正・透明性を確保しました。 ・公契約に関する基本方針に基づき、入札方法等の改善に取り組みました。 【財産管理業務】・普通財産の適正な管理を行うとともに、老朽した施設を取り壊しました。 【地方公会計】・統一的な基準による地方公会計制度に基づき、財務諸表を作成し、公表しました。	契約事務				1,923					
優良建設工事表彰事務				40							
財産管理事務				7,028							
地方公会計事務				1,626							
財務関係管理事務				757							
		その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	入札件数 (建設工事及び関連する業務)	件	250	271	250	295	250	273	250	310	
	遊休資産の処分	件	1	2	1	2	1	2	1	0	
	地方公会計制度による財務諸表の公開	回	1	1	1	1	1	1	1	1	
2年度決算(千円)	予算額	17,886	特定財源内訳及び補正事項								
	決算額	11,374	(そ) 建物火災保険地元負担金								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	312								
一般財源	11,062										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	3	10	1	15,605	9,468	財産管理費
2	1	2	1	3	1	3	2,281	1,906	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・市として公契約に対する姿勢を方針として明示し、契約制度の公正かつ適切な運用を図る必要があります。 ・公有財産(主に普通財産)の有効活用及び処分に向けた検討、実施を進める必要があります。 ・地方公会計は、財務諸表の分析結果等を分かりやすく公表し、予算編成や行財政改革に活用することが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・現行の契約制度の運用状況を検証し、より公正かつ適正な運用に向けた改善を継続して行います。 ・公有財産(主に普通財産)のうち、有効な活用が見込めない財産の計画的な処分方法を整備します。 ・地方公会計では、分析の方法及び分析に用いる指標等について、より効果的なものとなるよう検討を行います。							
次年度に向けての取り組み		・現行の諸課題(契約保証のあり方、最低制限価格制度等)について、課題改善に向け、検証・見直しを行います。 ・公有財産(主に普通財産)の現状を把握し、有効な活用が見込めない財産の処分方法の確立に向けた検討を行います。 ・地方公会計では、引き続き財務諸表の作成及び公表を行い、健全な財政運営に役立てます。							